

神戸市会議員
ひらの

平野たつじ

市会
だより

令和5年第2号

発行所 自由民主党神戸市会議員団
神戸市中央区加納町6丁目5-1 電話 331-8181 内線 7060



令和4年12月一般質問にて

神戸市会議員 平野たつじの実績

1 コロナ禍対応実績

- 神戸市立医療センター中央市民病院のゲート前体温検査の早期導入
(令和2年4月に提案、令和2年7月導入)
- 新型コロナウイルスの感染者になった場合の
対応フローチャートの作成とHP掲載の実現
(令和2年10月決算特別委員会 健康局の質疑の上、実現)
- 市内における第1波後に海外ビジネス渡航の
ためのPCR検査と証明書発行の実現(令和2年8月に設置)
- 医療コンテナ導入の提言と実現
(神戸市立医療センター中央市民病院コロナ重症患者病棟IC室)(令和3年2月に設置)
- コロナ禍における国、県、市などの各種支援策助成金等を
まとめ兵庫区民へ情報提供
(令和2年4月、6月に情報提供)

項目	金額	備考
各種支援策助成金	1,234,567円	令和2年度実績
PCR検査実施費	567,890円	市内各施設
証明書発行費	123,456円	市民サービスセンター
医療コンテナ設置費	890,123円	中央市民病院
情報提供費	45,678円	区民会館



各種支援助成金まとめた市政報告 中央市民病院のコンテナ型CT室

2 子育て支援

- 神戸市の子育て支援応援サイトママフレの全面的リニューアルの実施
(令和3年10月一般質問にて)
- 子育てプッシュ型通知(スマートシティ)の令和4年の実現
(令和3年10月一般質問にて)
- 産後ケア事業の電子申請手続きの実現
(訪問型産後ケア令和3年12月より順次実施)(令和3年10月一般質問)
- 兵庫区内の子育てサークルの活動費用支援の実現
(令和3年5月兵庫区社会福祉協議会へ直接依頼7月に実現決定)
- 兵庫区での農業体験要望が実現(平野展望公園令和3年4月 ノエスタ農園令和3年3月)
- 兵庫区への子育て支援民間企業(大学)の進出と支援実施
(常磐大学のときわんノエスタの実現)(令和3年2月予算特別委員会質問にて)
- 兵庫駅南子どもフェスタ 地域スクラム連携による大学生派遣
(令和2年7月)
- 青少年科学館の一部リニューアルの実現(令和2年2月代表質疑にて)
- 兵庫漁業協同組合による浜山小学校環境教育支援(令和元年5月)
- 学校内科検診時の上半身脱衣を生徒心情に配慮した薄手の肌着着用の適用(令和3年2月予算特別委員会質問にて)



子どもたちのアマモの植ええ



子育てサークルにて

ときわんノエスタ
(ノエビアスタジアム)

3 神戸空港の国際化にともないプライベートジェットの受け入れと医療産業都市の海外展開へ

(令和4年12月代表質問)

- プライベートジェット専用の格納庫・駐機場、旅客施設を備え、機体の整備・保管や運航支援などのサービスが一体的に展開できる事業者の誘致を年度内に公募手続きを進める(国内初)
- 海外企業の誘致を含め神戸の医療産業都市がアジアの拠点を目指す



4 環境教育

兵庫運河の環境改善とブルーカーボンにつながる
アマモの育成体験授業の拡大実施
(浜山小学校、和田岬小学校) (令和4年2月予算特別委員会にて)

6 スマートシティ

- 市民生活の豊かさや利便性向上させる市民中心のスマートシティの推進を数多く提言し、令和3年11月22日発表の久元市長三期目の施策方針にスマートシティ推進が掲載
(令和元年6月一般質問令和2年2月代表質問
令和3年9月決算特別委員会令和3年10月一般質問)
- 神戸市当局へスマートシティ推進を提言。
第一段階としてスマートシティポータルサイトの
令和4年での利用開始予定
(令和元年6月一般質問令和2年2月代表質問
令和3年9月決算特別委員会令和3年10月一般質問)

7 市場商店街の活性化

- マルシン市場の
神戸市地下鉄湊川公園駅西口改札前へ
出張販売への実現 (令和4年9月決算特別委員会にて)
- 東山商店街の歳末イベントへ流通科学大学ゼミ生との連携
(令和4年12月一般質問にて)



5 福祉向上

- 高齢者や車椅子、
妊産婦の方が乗りやすい
ユニバーサルデザイン
タクシーの神戸市内への普及
(令和元年6月一般質問にて)
- 音響式信号機の設置要望と
故障修理対応
(令和3年7月に生田警察署へ依頼)
- 湊川グルメ北側大倉山線の
急な坂道での手すりの設置
(令和3年7月に設置)
- 介護ロボットの普及支援の加速
(令和元年9月決算特別委員会質疑にて)



ユニバーサルデザイン
タクシー



坂道での手すり設置

8 リサイクル、利便性向上

- 大型ゴミの再利用と食器の
リサイクルの試験的に実施
(令和3年10月一般質問)
- 大型ゴミの
キャッシュレス決済の実現
(令和3年3月予算特別委員会質問にて)
- リユースの依頼実績 (令和4年4月～10月の実績)



大型ゴミ再利用

本年度合計	2,551件	5,022件
-------	--------	--------

9 安心安全と騒音振動対策

- 令和4年6月29日の事故あった
菊水町10丁目交差点の
ハード面整備含めた安全対策
(令和4年7月、11月建設防災委員会質疑にて)
- 市道山麓線及び湊町線(鶴越～菊水10～夢野2～
湊川公園西口)の区間の国際海上コンテナ車(特殊車
車両)の通行が道路管理者(市)により通行が不可。
それによる騒音振動低減
(令和4年11月建設防災委員会質疑にて)



10 行政改革

- 神戸市議会でコロナ禍以前にGIGAスクール
構想の推進を提言 (令和2年2月25日代表質問にて)
- 市長会見のライブYouTube配信と
そのリンク先の事前告知広報、会見項目の
事前告知の実現
(市長室広報にコロナ禍緊急時のため、個別要望を直接依頼
令和2年4月、5月)
- 神戸市広報官のオンライン配信の実現
(令和2年5月)

11 議会改革

- 神戸市会のペーパーレス議会を提言、試行実施を経て実現、
年間380万円削減
(ICT活用推進委員会に自民党会派を代表して参加し、数多く提言を行い令和3年9月議会より実施実現)
- コロナ禍に対応できるオンラインでの委員会実施のための条例改正
の実現
(ICT活用推進委員会に自民党会派を代表して参加し、数多く提言を行い議員提出議案として
神戸市会委員会条例の一部を改正する条例を令和3年6月に施行)

12 その他

道路、公園、上下水道などの
基盤整備の要望、交通安全のための
カーブミラー、信号、手すりなどの
整備、その他日常のお困りごと、
地域の諸問題などに対応いたしました。
兵庫駅北側、時計台を設置 (令和3年1月)

自由民主党神戸市議員団 神戸市中央区加納町6丁目5-1
電話 331-8181 内線 7060

神戸市議員平野達司(たつじ)事務所
神戸市兵庫区東山町2丁目8-61マルシン市場2F
TEL:078-531-8780 FAX:078-531-5301
メールアドレス:th.tatsuji.hirano@gmail.com



平野たつじ HP



平野たつじ Facebook
神戸市の情報をお伝えいたします。

神戸市会の
本議会、委員会を
インターネットにて
閲覧できます。



神戸市会

自由民主党神戸市議員団

http://www.jimin-kobe.com

発行 No.0501-M0

自由民主党神戸市議員団
神戸市中央区加納町6丁目5-1
電話 078-331-8181 内線 7060

自由民主党神戸市議員団 兵庫区支部
神戸市議員

守屋隆司

http://www.moriya-jp.net

神戸市中央区加納町6丁目5-1
電話078-331-8181

市政報告 (兵庫区版)

——市政報告会のご案内——

前略

皆様よりの日頃よりのご指導ご支援に心より感謝申し上げます。

コロナ禍の中、収束が見えない厳しい日々が続いていますが、お元気でお過ごしのことと存じます。私、守屋隆司の7期目4年間の市政における活動の総括について、皆様にご報告会を開催させていただきます。

何かと公私お忙しい時期とは思いますが、是非ともご参加くださいますよう、お願いいたします。

神戸市議員 守屋隆司

自由民主党神戸市議員団兵庫区支部

日時) 令和5年3月5日 (日曜日) 午後2時より

会場) みなとがわホール (兵庫区役所2階) 兵庫区荒田町1-21-1

ご不明な点は自民党神戸市議員団兵庫区支部(守屋隆司事務所内)までお願いします

☎078-512-5722 fax078-512-5723 📠080-6173-9737

Eメール moriya@jimin-kobe.com t.takashi@outlook.jp

市政報告会申込書

ご代表者名: _____

	氏名	〒	住所	TEL
1				
2				
3				
4				
5				

FAX

078-512-5723

自由民主党神戸市会議員団

http://www.jimin-kobe.com

発行 No.0502-M0

自由民主党神戸市会議員団
神戸市中央区加納町6丁目5-1
電話 078-331-8181 内線 7060

自由民主党神戸市会議員団 兵庫区第2支部
神戸市会議員

守屋隆司

http://www.moriya-jp.net

神戸市中央区加納町6丁目5-1
電話078-331-8181

市政報告 (兵庫区版)

ご挨拶

日頃よりのご指導に心より感謝申し上げます。

神戸市会において令和5年度予算の審査が始まりました。以下、審査日程等をご連絡させていただきます。

神戸市会では各委員会、予算特別委員会（3分科会に分かれて審査を行います）、本会議等、傍聴が可能です。また、ご自宅等のパソコンからWebにて審議の様子を視聴できます。是非、ご覧いただきます様、お願いいたします。

神戸市会議員 守屋隆司

守屋隆司 予算特別委員会における局別審査及び総括質疑について

○局別審査担当分科会（第3分科会）

担当局 ① 文化スポーツ局（2月24日 金）

② 経済観光局（3月3日 金）

◎予算特別委員会 総括質疑担当（3月8日 午前10時より）

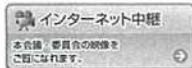
※本会議場において自民党神戸市会議員団を代表して久元喜造神戸市長に質疑いたします。

■傍聴手続きについて

本会議・委員会とも、開催日当日、市役所1号館25階にて開会予定時刻の1時間前から先着順で（開会後も随時）傍聴を受け付けます。

- ▶ 傍聴受付で「傍聴整理簿」に氏名等をご記入ください。
- ▶ お渡しする「傍聴章」（バッジ）を着用いただき、傍聴席にお入りください。（開会予定時刻の10分前（委員会では5分前）より入場いただけます）
- ▶ 傍聴が終わられましたら、傍聴章を受付にご返却ください。

■インターネット生中継の視聴方法について

- ・パソコンで「神戸市会」と検索。検索結果の「神戸市会」をクリック。
- ・神戸市会のトップ画面の上部右に配置されている  をクリック。
- ・本会議の場合は、**本会議** をクリック→「生中継」を選ぶ。※決算特別委員会・予算特別委員会の総括質疑・意見表明・意見決定については、「本会議」をクリックしてください。
- ・委員会の場合は、**委員会** をクリック→「生中継」を選ぶ。（常任委員会、特別委員会、予算特別委員会、決算特別委員会等）

ご不明な点は自民党神戸市会議員団兵庫区第2支部(守屋隆司事務所内)までお願いします

☎078-512-5722 fax078-512-5723 📠080-6173-9737

Eメール moriya@jimin-kobe.com t.takashi@outlook.jp



本会議での一般質問

ごあいさつ

春の気配を感じられる季節となりました。皆さまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。神戸市会に送りだしていただいてから3年半が経ち、議会や委員会などで活躍の場をいただいていることに、皆さまのお支えのお陰と感謝しております。市内で初めて新型コロナの感染が確認されてから3年が経過しようとしています。国においては感染症法上の位置づけを引き下げる方針が決定され、日常への回帰に向けた明るい兆しが見え始めています。一方でエネルギーなどの価格高騰により市民の暮らしや事業者の経営環境は影響を受けています。現在開会中の予算議会においては、命や生活を守り神戸経済を回復させるため全力で取り組んでまいります。また今期は都市交通委員会の

副委員長を拝命し、都市局(阪神高架事業や六甲アイランド、三宮再整備)、交通局(市バス・市営地下鉄)、建築住宅局(空き家対策や移住施策、市営住宅)に対して、まちづくりなど様々な提言を行ってまいりました。引き続き愛する東灘と神戸の未来のために全身全霊で取り組んでまいります。今号では議会活動や地元活動、来年度予算案の一部をご報告させていただきます。今後も変わらぬご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆さまのご多幸とご健勝を祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

マリナーパーク再整備案!海釣りや親水空間も!



神戸国際大学

賑わい施設誘致区画

休憩所(既設) 休憩所(既設) エントランス キッチンカー停置所 休憩所(既設) 休憩所(既設)

ベンチ ブロック舗装 ベンチ トイレ 芝生広場(賑わい) 芝生広場(既設) ベンチ

親水空間 水洗い場 スロープ 水洗い場 水洗い場 海釣り広場(幅6m) ブロック舗装 スロープ トイレ カフェ

親水空間イメージ

芝生広場イメージ(鳴尾浜臨海公園)

海釣り広場イメージ(神戸市立平磯海づり公園)

「六甲アイランドまちの将来の姿」をもとに取り組みが進められています。住民も来訪者も気持ちよく過ごせるように、懸念されるゴミ処理や水際散策などにも対応するよう当局に求めてまいります。



本会議の映像は、
神戸市会のHPでご覧頂けます。

神戸市会ホームページ

☐ スマホのカメラからQRコードを読み込んで表示
🔗 www.kensakusystem.jp/kobeshikai/



東灘区

小寄公園に鉄棒設置! こどもたちの希望叶う!

昨年2月に地域の保護者の方やお子さんからご相談いただき、現地調査を行い市の担当部局に現場確認をしていただき、7月に無事設置に結びつきました。設置から半年が経ちますが大変にぎわっております。東灘区は子育て世帯も多く、特に新しく住民になられた方にとっては、様々なご相談をどこに話せばいいかわからないことが多いかもしれません。東灘区に住んで良かったと思っただけのよう、身近な議員としてこれからも活動を続けてまいります。



小寄公園(旧本山交通公園)

東灘区

緊急時対応拠点を本山浄水場に開設決定!



水道局審査

水道局の経営改革により、東灘区田中町にあった水道局東部センターが中央区橋通に集約されました。すでに決定事項ではありましたが、所管する建設防災委員会所属時や予算決算審査時など、以前より局に対して最も強く問うてきたことが「災害などの緊急時における対応」です。拠点開設の必要性などを誰よりも強くしつこく質疑してきた結果、本山浄水場に緊急時対応拠点が開設されることとなりました。阪神淡路大震災を経験したからこそ、安全安心なまちづくりにこれからも取り組んでまいります。

神戸市

こども医療費補助が高校生まで拡大!

現在こども医療費の外来診療は中学生までが助成の対象(1日上限400円を月2回)。神戸市の子育て施策を更に前進させるため、私たちの会派から「高校生まで対象を広げるよう」予算要望していましたが、2023年度予算案で実現しました。今年10月から開始される予定です。少子化や核家族化の進展、共働き世帯・ひとり親世帯の増加など、子育てをめぐる環境は大きく変化しています。誰もが安心して妊娠・出産・子育てができ、学び、住み続けたいと感じるまちづくりに励んでまいります!



港湾局

神戸港の港勢拡大に向けて一歩前進!

大野 陽平

神戸港の港勢拡大のために一層の港湾機能拡充が必要です。一方古い倉庫や上屋が集積するエリアでは、施設老朽化による物流機能低下や港湾関連用地が不足し、事業者からのニーズに応えられておりません。国際コンテナ戦略港湾施策を推進するためにも、十分な港湾関連用地を確保する必要があります。



港湾局審査

港湾局長

摩耶埠頭や新港東埠頭では施設更新の必要性が非常に高まっています。ただ建蔽率や容積率が不足しており同規模の施設を同じ敷地内で建築ができない課題、上屋や倉庫が稼働している中では代替地が必要という課題がございます。1点目に関しては来年夏を目途に都市計画変更の手続きを進めてまいります。2点目に関しては摩耶埠頭周辺で小規模の埋立てを検討してまいります。

ワンポイント

2022年のコンテナ取扱量はコロナ前と同水準の290万TEUまで回復する見込み。高い港湾技術力維持のための海事人材育成やCOMPAS導入による港湾物流円滑化、集荷施策などにも取り組みます。

神戸経済の約3割は港が担っており、港は私たち神戸市民にとって非常に重要な基幹産業です!

建築住宅局

市営住宅の跡地有効活用が前進!



都市交通委員会審査

以前より指摘していた「廃止が決まった市営住宅の跡地有効活用の迅速化」が前進しました。今までは入居者全員の退去完了後に庁内での跡地利用の希望照会と土地の境界確定作業を行っており、それによって数年に渡って廃墟化した建物が残存し、近隣住民に迷惑をかける事例も出てきました。当局へ働きかけ続けた結果、ともに退去完了を待たずに行われることとなりました。震災前に

4万戸だった市営住宅が、被災者の受け皿住宅として整備され5万5,000戸まで増加した神戸市。現在空き住戸の増加などの課題を抱えており、4万戸未満を目途に再編が行われています。貴重な市有財産は跡地活用まで含めた再編計画でなければなりません。今後も市民に資するような有効活用を求めてまいります。

東灘区

西岡本コミュニティバス運行開始!

西岡本7丁目は急な坂の上に広がる住宅地で、朝夕の市バス以外は地域を運行するバスがなく、駅や病院などへのアクセスが課題となっていました。2021年度に地域が立ち上がり、地域コミュニティ交通導入に向けた検討が進められ、今年1月より「ヘルマンバス」の運行が始まりました。コミュニティ交通は「乗って支える」運賃収入と「足りない分を補填する」市の補助で運行されます。一方で福祉バス、敬老バスが利用できないといった全市的な課題もあります。京都や明石などで敬老バスが使える例もあり、技術的な課題を乗り越えて「山の街神戸」でも適用できるよう提言してまいります。



外郭団体

その施策の効果は!? 検証の必要性を問う



外郭団体に関する特別委員会

今期は外郭団体に関する特別委員会にも所属しており、市が25%以上出資する32団体を対象に審査を行っています。神戸住環境整備公社に対しては公社賃貸住宅の支援制度について、効果検証の必要性を問い質しました。公社では新婚や子育て世帯、市外転入者に対して家賃支援を行っており、制度終了後には2割の方が周辺の分譲住宅に住まれ、市内定住に繋がる一定の効果はあると考えられます。一方で公社住宅退去の理由で最も多いのは「転勤・転校」ですが、「支援制度が終了したから」という理由で退去された方は全体の2%。見方によっては支援がなくても市内に居住していた可能性もあります。公社の支援と神戸市の「こうべぐらし応援補助金」は併用可能なものもあるため、結果的に特定の人に対して多額の補助が行われている実態もあります。家賃支援を含め、子育て世帯などへの経済的支援は大切ですが、限られた予算をどう使うことが満足度の高い定住に結びつくのかは全市的に検証する必要があり、引き続きあらゆる施策の有効性について検証を求めてまいります。

神戸市

市内経済活性化のためにも市内企業への発注を!

2011年の調査で都市型創造産業(ITやデザインなど)の市内需要が3,141億円流出(市外企業へ仕事が行っている)という衝撃的な結果が発表されました。流出から域内循環させられないか、市から市内企業への発注を増やすためにはどうすれば良いかなどを、市内IT企業と会派若手議員で継続的に協議を行っています。市から市内企業への発注増のために、まずは市政で初めて発注先の調査を行い、2021年には市内企業へ優先発注すべき内規を作りました。多少発注額が上がっても、市内の雇用に繋がり経済が活性化されれば、税金の使い方としては有効と考えます。IT分野に限らず、市内企業への発注を徹底することを市役所全体に広げていきます。



地域ICT推進協議会の皆さま、五島議員、平野議員、私

最後までお読み頂きありがとうございました。

政治家はホワイトキャンパスでもあります。皆様からのご要望などお待ちしております。

子育て、教育、暮らし、地域課題などお気軽にご相談下さい!

大野 陽平

〒658-0053 神戸市東灘区住吉宮町2丁目17-21 615
☎078-851-6996 ☎080-1459-2347
✉yoheiohno11@gmail.com





市政報告

(発行)自由民主党神戸市議員団 (2023.3) Vol.43
神戸市中央区加納町6丁目5-1 電話 078-322-5846

神戸市議員 (須磨区)

せいいち

49才

むらの誠

当選5回

「人は人の為に尽すを以って本分とすべし」

曾祖父 村野山人 (神戸村野工業高等学校創立者)

の遺志を継ぎ政治家を志す

自民党

第113代 神戸市会副議長

所属会派 自由民主党神戸市議員団

所属委員会 都市交通委員会 委員

市民相談受付中!

いつでも気軽にご相談ください

TEL(078)739-8889

自由民主党神戸市議員団 須磨区第2支部
神戸市議員 むらの誠一事務所
〒654-0071

神戸市須磨区須磨寺町2-6-2

FAX (078) 739-8887

mail@murano.gr.jp



中央幹線道路がシンボルロードに!

美しい!街路景観とバス停を実現します!

質 むらの議員 (令和4年12月6日/一般質問)

本市では、デザイン都市・神戸にふさわしい街路の景観形成を目指すため、街路樹再整備方針を策定しております。神戸には山手幹線、中央幹線、浜手幹線という主要な幹線道路がありますがその中でも市内外の多くの方が利用する(現在は決して美しいとは言えない)中央幹線を、街路樹再整備方針に基づくシンボルロードと位置づけ、見違える良質な街路の景観を実現すべきと考えますが、如何でしょうか?また、その際バス停についても、高質で統一的な仕様にすべきと考えますが、見解を伺います。

答 副市長

本市では、街路樹再整備方針を作成し、その中で神戸市の顔となる路線をシンボル路線に位置づけ、重点的に質の高い管理を行うこととしております。むらの議員のご指摘を受け、今後、中央幹線を市域を代表するシンボルロードに位置づけ、ふさわしい高質な街路景観づくりを進め、まちの高質化を図って参ります。

答 交通局長

中央幹線沿道のバス停につきましては、全市的な取組と歩調を合わせまして、上屋の新設、もしくは更新の際は、街路景観にふさわしい、高質で統一的なデザインの上屋の設置を進めて参ります。



戸政町歩道橋付近
(中央幹線道路)



大田町6丁目バス停付近
(中央幹線道路)

JR須磨駅)周辺の再整備

便利な駅前を実現します!

質 むらの議員 (令和4年12月6日/一般質問)

現在、須磨駅南側の須磨海岸、海浜エリアについては、遊歩道の整備や海浜公園、須磨水族園のリニューアルやホテルの新設など順次再整備が進められております。一方で、駅北側の駅前周辺については、76年前に都市計画決定がされたまま、未だ手つかずであり、この機会に再整備すべきと考えております。未来を見据え、行政のサテライトや生活支援の機能を駅前に充実させ将来試算では年間390万人が訪れる須磨海浜エリアに直結し快速が止まるJR須磨駅前にふさわしい再整備を、神戸市が主体的に進めるべきと考えますが、如何でしょうか。

答 久元市長

まずはJR須磨駅を利用する幅広い方々の御意見を伺いながら市が主体となって駅前に誘導する機能、交通動線や土地利用のゾーニングなどの再整備の大きな方向をお示しをしたいと考えております。地域内の事業者や地権者の御理解と御協力が不可欠ですが、須磨海浜水族園や海浜公園など、再整備の状況も踏まえながら、精力的に須磨駅周辺の再整備の方向性を検討して参ります。

須磨寺町)信号機の設置を実現!

地域を代表して須磨警察署に感謝申し上げます!



市バス営業所は解体的出直しを!

厳しくチェックを継続中!

質 むらの議員 (令和4年12月6日/一般質問)

私の指摘から、市バス営業所内のハラスメントをはじめ、職務命令義務違反、職務専念義務違反、さらには架空の超過勤務手当の支払いや、年度を越えての不適正な処理など、あってはならない不適切な事案が次々と明らかになっております。

また、これら以外にも職員同士の金銭トラブルなどの情報提供もあり、さらなる調査が必要なため、第三者委員会の立上げが先日、発表されたところであります。正確な実態を把握の上、交通局として、解体的な出直しをすべきと考えますが、今後どのように進めていくのか?伺います。

答 交通局長

本年3月の都市交通委員会において、むらの議員からのご指摘を受けまして、弁護士による外部調査を実施しました。

調査結果では、長年の慣行の中で、管理職側がこれまで是正できてこなかった根深い問題を厳しく指摘され、重く受けとめております。そしてこの度、さらなる調査が必要な事から、第三者委員会を設置することに致しました。

今後、全てのうみを出し切り、不退職の決意を持って新生交通局を構築して参ります。

答 久元市長

正直なところ、非常に驚きますとともに、憤りを禁じ得ません。歴代の市役所出身の交通局長の責任は大変、大きいと思います。是非、城南局長の手で、うみを出し切って頂きたい。

また、市長部局にも責任があり、行財政局が事務局を務める第三者委員会で、今後の改善策をしっかりと打ち出して頂きたいと考えております。



2022年3月22日 都市交通委員会

市バス営業所パワハラ問題 架空の超過勤務も 別第三者委設置
神戸市バスの営業所でパワハラメントなどの不祥事が明らかになった問題で、市交通局は20日、ほかの1営業所でも架空の超過勤務手当の支払いがあったことなどが分かったと発表

市は今年3月、市会都市交通委員会で議員から市バス営業所のハラスメントについて指摘を受け、直営する石屋川、中央、垂水の3営業所を対象に弁護士による調査を実施。中間報告では、1営業所について、事務職員と運転手による暴言

などのパワハラ行為計11件や、職務専念義務違反を認定したと公表した。最終報告書では、1営業所で、労働実態が判然としないベテランの運転手に約10年、1カ月当たり16時間分の超過勤務手当が支払われていたと指摘。明確なハラスメントは確認されなかったが、職員同士の怒鳴り合いや机を蹴るなどの行為を見聞きした職員はいたとした。

市内企業に下請け受注を!

実現します!

質 むらの議員 (令和4年12月6日/一般質問)

神戸市において公共事業による元請の市内企業への優先発注については、久元市長のリーダーシップの下、行財政局より各局に対して通知を発出し、また委託契約に関するガイドラインで、市内企業に対し加点を明記するなどの取組を進めております。

しかしながら、過去5年間の総合評価落札方式により実施された工事請負の下請契約、約252億円のうち、市内事業者の割合は59.1%、つまり残りの40.9%、金額にすると約103億円が市外企業に流出しております。

神戸経済を活性化させるためには、公共工事における市内企業の下請受注が重要であり、さらに取組を強化すべきと考えますが如何でしょうか。

答 久元市長

これまでも地元企業の活用促進を図ってきましたが、現状は不十分であると考えておりまして、ご指摘を踏まえ加点をさらに増やすのか、あるいは別の方法を講じるのか、いずれにしても早急に見直しを行いたいと存じます。

若草、妙法寺、多井畑南

信号の無い横断歩道にカラー化を実現!



白川製麺所の近く(車)



大歳神社の近く(霜ノ下)



妙法寺小学校の近く(中田)



多井畑南町

板宿八幡神社

案内板の設置を実現!



若木町) 離宮植物園側

歩道の拡幅を実現します!



須磨寺前商店街に一時的に事務所を移転しました。

〒654-0071 神戸市須磨区須磨寺町2-6-2





副議長 坊池 正

令和4年度主な諸役

第116代神戸市会副議長
建設防災委員会委員



坊池 正

ぼういけ ただし

自民党
www.jimin-kobe.com
市政報告

発行：自由民主党神戸市議員団
神戸市中央区加納町6-5-1
TEL 078-322-5846
2023/3
(西区版)

ご挨拶

昨年6月に議員の中からの選挙により第116代神戸市会副議長に就任致しました。

副議長としまして、公正・中立かつ円滑な議会運営に努めるとともに、議会の機能強化に向けた議論の推進、議会制度の改善や見直し等に取り組んでおります。

また、さまざまな方々への就任のご挨拶、アジア圏を中心とした大使や功績をつくられた方々への表敬訪問、式典、大会でのご挨拶と公務を行って参りました。振り返るとあっという間の10カ月間でした。副議長をさせて頂いて1年間では時間が足りなかったという思いで御座いますが、あと残り数ヶ月間、悔いを残さずに努めていきます。また、この貴重な経験を神戸市会にて発揮できるようにさらに精進して参ります。

この度の市政報告では、中央市民病院救命救急センターが8年連続全国第1位を同系列で支えている西神戸医療センターへの感謝と更なる高度な救急医療への要望、私も経験しましたが病気後のリハビリの大切さ、農村への居住、起業のワンストップ手続き窓口の設置、ウクライナ情勢や円安で高騰する肥料や飼料の対策、肥料こうべハーベスト、一部の区役所出張所に配置された地域担当係長について、最後に交通渋滞を起こす西区の道路事情にて掲載しました。ご一読して頂けたら幸いです。

第116代 神戸市会副議長 坊池 正
神戸市議員

坊池 副議長の公務あんなことこんなこと



坊池副議長が各正副委員長を対象に委員会運営等についての勉強会を開催



神戸市立磯上体育館 開館式典にてさまざまな開館記念式典、大会等に出席、ご挨拶させて頂きました。



駐日インド大使、神戸インド総領事とさまざまな国の大使に表敬訪問に伺ったりと親交が築けました。



神戸経済を支えて頂いている神戸商工会議所の家次会頭から「令和5年度神戸市政に対する要望」



全国市議会議長会 第230回理事会 第114回評議員会合同会議(東京)に坊池副議長が相談役として出席

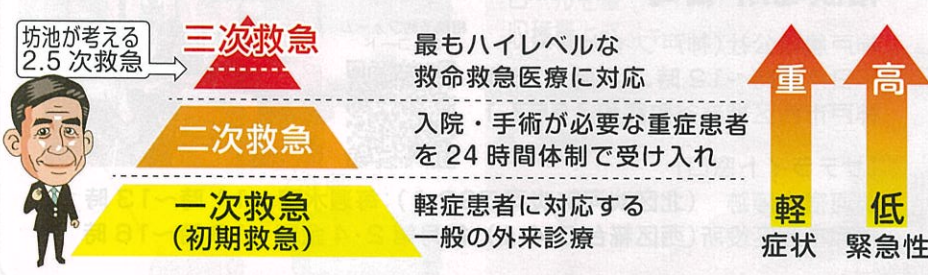
より高度な救急医療を「西神戸医療センター」に

坊池 正 (福祉環境委員会) 2021年11月30日

西神戸医療センターは、二次救急以上三次救急未満の2.5次救急ぐらいの救急をやって頂きたい!

中央市民病院の救命救急センターが、令和3年度だけでなく8年連続の全国1位の評価を頂いていることは、中央市民病院、西市民病院、西神戸医療センターが、救急医療についてお互いにカバーし合い、市民の命を守って頂いていることに大変感謝しております。

中央市民病院では三時救急まで対応、西神戸医療センターでは、二次救急までを対応しておりますが、西神戸医療センターも二次救急以上三次救急未満の2.5次救急ぐらいでやって頂きたいと考えていますが、如何でしょうか。



A 健康局副局長

西神戸医療センターが、より高度な救急医療を提供できるように努めて参りたい。

西神戸医療センターは垂水区、西区の救急搬送の約4割を受け入れ、地域の救急医療を支える重要な中核病院として担っております。

特に西神戸医療センターにつきましては、重症度の救急患者を高い割合を受け入れているような状況になってございます。御指摘のとおり、西市民病院、西神戸医療センターが、中央市民病院をはじめとする三次救急を補完できるように、より高度な救急医療を提供できるように努めて参りたいと考えております。



西神戸医療センター

西神戸医療センター「救急科」とは

- 2019年4月より救急科が新設
- 中央市民病院・救急救命センターから医師2名
- 平日時間：救急医2名と研修医と看護師6名
- 時間外では救急外来にトリアージナースにより緊急度の高い患者さんから遅れなく診察できる。
- 救急病棟(23床)約48名のスタッフがなかなか。
- 年間約200名にのぼる緊急入院を受け入れる。

トリアージ：多くの傷病者らが居る状況において、傷病の緊急度や重症度に応じた優先度を定めること。

術後、退院後のリハビリが大切です！

Q 坊池 正（福祉環境委員会）2022年3月23日

病気、ケガなどの治療後のリハビリテーションプログラムを構築し、リハビリテーション専門職との連携が必要と考える。

病気、ケガなどを発症し、急性期、回復期を経て症状ならびに障害の状態が安定した後、在宅で「生活期」日常生活を送るための地域一体型のリハビリテーションプログラムを構築するとともに、切れ目のない多職種による地域における一体化リハビリテーションの普及を目指すために「キュア神戸」を設立されました。

今後、事業展開していくに当たって、リハビリテーション専門職の活用は不可欠であり、理学療法士会との連携をさらに密に図っていくべきと考えますが、如何でしょうか。

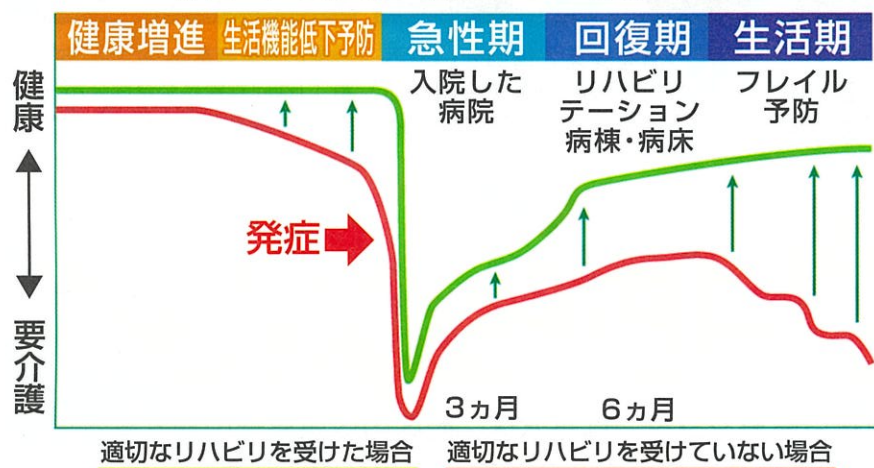
A 健康局長

「フレイル予防」等には、リハビリの専門職である理学療法士が非常に重要であると考えております。

超高齢化社会において、急性期、回復期、生活期を送るための地域一体型、一気通貫のリハビリテーションのプログラムをつくるのが大事だと思っておりますが、今は切れている状態です。うまくリハビリに繋がっていないところに問題意識を持ち、本市と医療介護推進財団が、医師会、リハビリの専門家、福祉関係者、学識経験者などで構成する協議体であります「キュア神戸」を立ち上げました。

高齢化社会を迎えるに当たって、「健康寿命の延伸」とか「フレイル予防」などに取り組んでいくためには、リハビリの専門職である理学療法士が果たす役割というのは非常に重要であると見ておりまして、これまでも地域に根差した予防活動の推進など、様々な事業において連携を一緒に取り組んでいくことが必要と思っております。

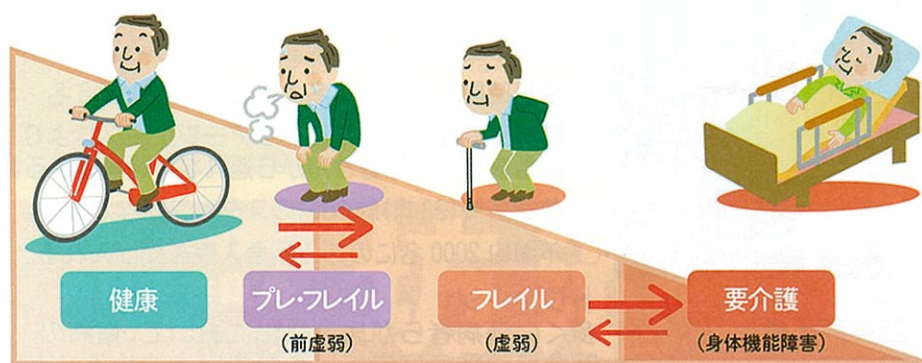
脳卒中モデル（脳卒中・骨折など）



フレイル予防とは

人は年を取ると段々と体の力が弱くなり、外出する機会が減り、病気にならないまでも手助けや介護が必要となってきます。

このように心と体の働きが弱くなってきた状態をフレイル（虚弱）と呼びます。皆さんが健康で長寿を目指すため、神戸市は医師会や理学療法士会等と連携してフレイル対策に取り組んでいます。



農村への移住・起業がワンストップに！実現！

Q 坊池 正（一般質問）2021年12月7日

移住者が農村でカフェ等を開業する場合は、計画確認等で立地までに相当の時間がかかったケースがあると聞いています。

本市では、これまで神戸里山暮らしの推進として、平成27年度より開発許可基準の見直し等による規制緩和を進めてきました。併せて農村定住促進コーディネーターの設置や、空き家の改修に対する補助等も実施し、移住・起業に一定の成果が上がったことは評価をしています。

一方で、移住者が農村でカフェ等を開業する場合は、地域の里づくり計画に位置づけられる必要があり、立地までに相当の時間がかかったケースがあると聞いています。本年3月の局別審査においても、地域・起業者の双方にとって負担とならないよう、開発・転用手続を改善すべきと指摘しましたが、その後の検討状況について、見解をお伺い致します。

A 久元市長

地域と事業者との間で一定の約束事を決めた上で法手続が迅速化されるように、事務作業を進めたい。

これまで100件を超える移住や起業が実現をされております。

起業を行った方々へのアンケートでは、里づくり計画を地域に策定してもらうのは負担があり、また起業に要した期間が長いという御意見がありました。一方で、里づくり協議会に対しましては、6割以上の方からは、地域との約束事が守られるならいいというような回答もあったところです。

今後は、里づくり計画の策定に代えまして、地域と事業者との間で一定の約束事を決めた上で、里づくり協議会、または自治会の承諾を要件とし、改正を行いたいと考えております。起業につきましての関連する法手続が迅速化されるように、事務作業を進めていきたいと考えております。

「農村版 移住・起業ワンストップ相談窓口」

～農村への移住・起業予定者のお悩みを解決します。～

神戸市の農村地域は、豊かな農村環境を維持するため、様々な法令で守られている半面、集落居住者の住宅や空家等を活用した農家レストランやカフェなどの起業にあたっての手続きが複数の部署にまたがっています。

手続きをスムーズに行うことができるよう、神戸農政公社が神戸市の関係部署を結び、「農村地域での移住・起業を予定している方」にわかりやすく手続きを説明する窓口となっております。

相談内容の例（相談費用は無料）

- 農村でレストラン・カフェ等を起業される場合の土地や建物に関する手続きの説明
- 農村への移住を希望される方へのお試し移住や空家の紹介
- 就農を希望される場合の手続きや支援の案内

相談場所 日時（1週間前までに要予約）

神戸農政公社（神戸ワイナリー）
平日 10時～12時、13時～16時
神戸市西区押谷町高和 1557-1



【サテライト窓口】

淡河宿本陣跡（北区淡河町淡河 792-1）：毎週水曜 11時～13時
神戸市西区役所（西区糀台 5-4-1）：毎月第2・4金曜 13時～16時



飼料用米の生産と耕畜連携を！

農事組合法人 神出アグリは、地域農業や農業経営の発展を目的に令和3年3月に神出地区の5集落営農組織で広域化法人を設立し、2年が経ち、各集落営農組織では、米、飼料用米、WCS、そば、大豆、小豆、キャベツ、みずな、枝豆等を栽培しております。

農地利用として、国で「飼料用米等の戦略作物の生産拡大」を明確に位置づけられたことや、ウクライナ危機や円安の影響等で穀物相場高等もあり、主食用米からの作付転換が比較的容易であり、国産飼料生産に立脚した安定的な畜産経営にも寄与することから、飼料用米生産拡大などを進めています。



農業機械を移動させるトレーラー

集落営農組織での飼料用米の収穫作業の様子

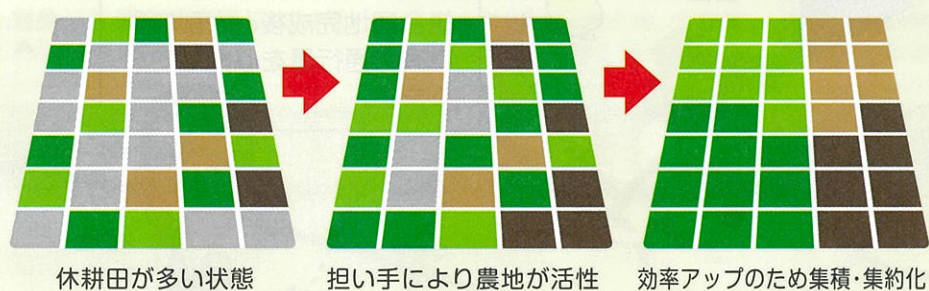
農地の集積・集約化が大切です。

集落営農組織により、大型で高性能な農業機械と分担作業により作業効率が上がっております。しかし、農地がバラバラと点在する現在、少し離れた農地でも農業機械をトレーラーから積み降ろしをしたり、何キロも離れた農地への移動に時間が掛かったり、倉庫や農協への運搬にも影響し、非効率な作業が起こっています。

今後の課題は、作業効率アップのための農地の集積・集約化となっています。

そして、休耕田等を所有している農家から、農地を必要とする農家・集落営農組織・法人等に貸し付ける制度「農地中間管理事業」の加速も重要となっております。

農地中間管理事業による農地の集積・集約化を



地域内で耕畜連携で資源循環の輪を！

肥料や飼料の高騰を受け、西区の一部では以前から行っておりますが、地域内で耕畜連携をする動きが出てきております。農家が水田で飼料作物(飼料用米等)を作って畜産農家に供給し、堆肥を還元する取り組みです。

また、WCS(発酵粗飼料) 稲の穂と茎葉・青刈りとうもろこしをまるごと刈り取ってロール状に成型したものを、フィルムでラッピングして乳酸発酵させた牛の飼料にも注目されております。

耕畜連携等による飼料・肥料の安定調達



WCS(発酵粗飼料)の収穫
ロールを輩出する細断型ホールクローブ
収穫機と運搬する自走式ラップマシーン



肥料「こうべハーベスト」でブロッコリーを！

神戸市の下水道資源の有効利用を図るため、下水汚泥から回収したリンを活用して、製造した肥料「こうべハーベスト」を使用して、甘みのある美味しいブロッコリーを栽培し出荷しました。



玉津処理場にて
こうべハーベスト
製造予定です。

西区役所 出張所に係長級を配置

Q 会派代表 (行財政局) 2022年9月26日

各連絡所を出張所に格上げをし、一部の出張所には順次、地域活性化担当係長を配置したがその後は？

西区北区の農村では、人口減少、所有地なのに家が建てられない、増築も出来ない、人がいないのに田んぼを維持し、農地の転用や変更はできませんよと、そんな政策でいろいろな問題が出ております。

その中で、神戸市の幹部になっていくような人たちが、一度は出張所に入り、地域課題を見つけ、自分で解決する、そういう段階があっても良いのではないかと申し上げました。

令和2年から西区、北区の各連絡所を出張所に格上げをし、また一部の出張所には順次、地域活性化担当係長を配置していただいております。そして2年経ちましたが、行財政局としてはどのような認識をされているのか。

A 行財政局長

一定の成果が上がっていると認識しており、今後も地域の課題解決や魅力発信に取り組んで参りたい

13の連絡所を令和2年4月に出張所に格上げを行い、証明書の発行業務から、地域課題の解決、魅力発信などの業務に機能転換を図りました。そのうち7つの出張所につきましては、地域活性化担当係長を配置し、各出張所の所管地域の抱えている課題解決のための取組を進めている状況です。

取り組みとしまして、ゾーンバス等の公共交通の利便性向上とか、運営体制の確保、定住人口・交流人口の確保、地域の魅力スポットを巡るハイキング、サイクリングコースの設定支援でありますとか、観光マップの作成などによって、交流人口の増加につなげる施策にも取り組んでおるところでございます。

このように、地域活性化担当係長が配置されましたことで、一定の成果が上がっていると認識しておりまして、今後も地域の課題解決や魅力発信に取り組んでまいりたいと考えております。

地域活性化担当係長 配置 出張所

令和2年度	押部谷出張所
令和3年度	伊川谷出張所
令和4年度	岩岡出張所

西区では3出張所に係長が配置

さまざまな企画
や提案に期待
しております。



神戸三木線 しっかりした協議と整備を

Q 坊池 正 (建設防災委員会) 2022年9月15日

西神戸ゴルフ場跡の団地造成していく過程で神戸三木線もしっかりと整備しないとイケない。

西区の経済基盤でもあります見津が丘にある神戸テクノ・ロジスティックパーク(神戸複合産業団地)がほぼ満杯になり、西区の押部谷町・伊川谷町にまたがる西神戸ゴルフ場跡に複合団地化が進められています。

産業団地業態が集まれば、そこに輸送する超大型トラック、トレーラー、コンテナ車が多くなります。その場合に、現在の主に神戸三木線、それにつながる高速道路のインターにつながっていく道路も、今のままでは十分ではないというふうに思います。団地造成していく過程において神戸三木線もしっかりと整備しないとイケないように思いますが、その辺どのように考えておられるか。

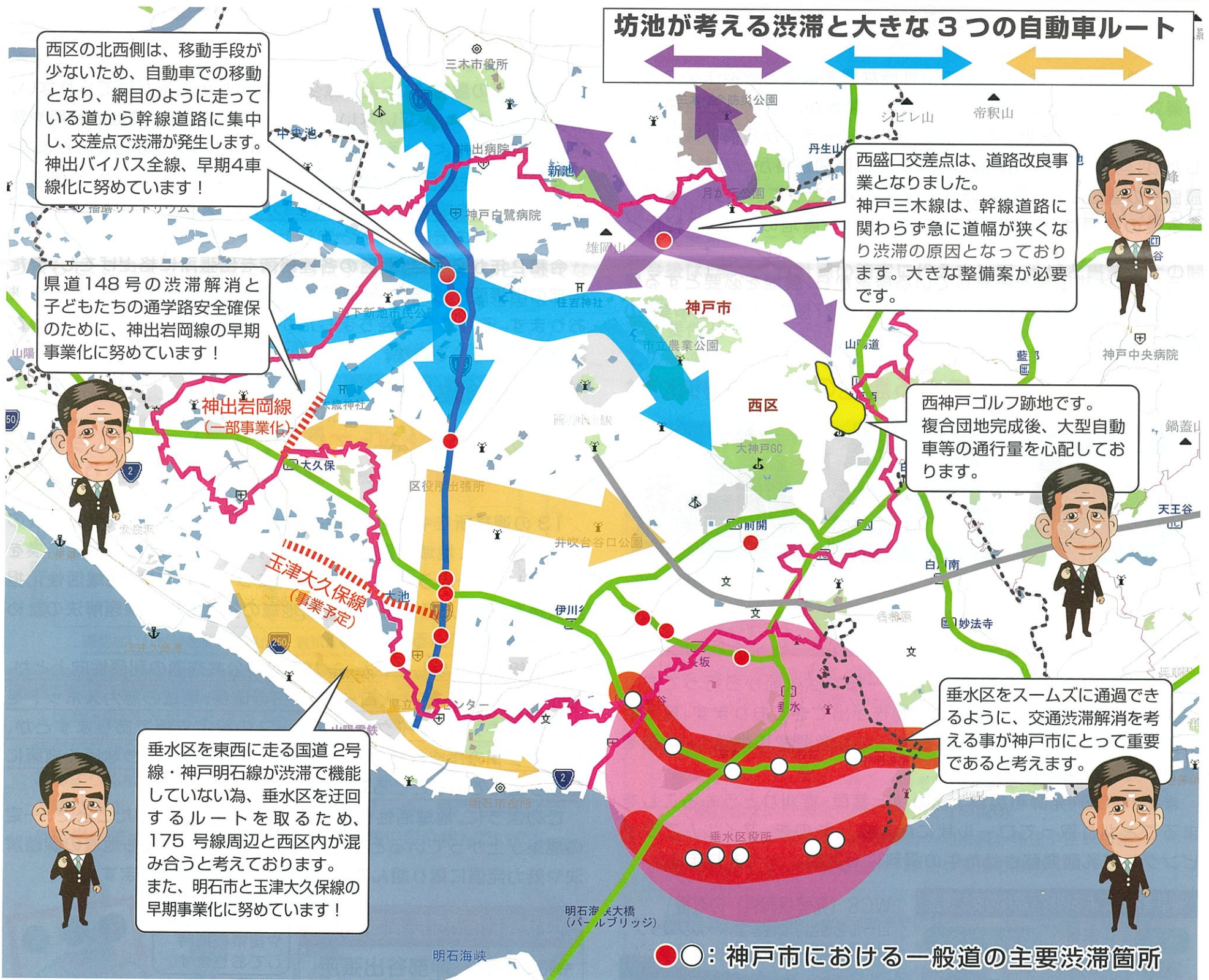
A 建設局長

交通シミュレーション結果も踏まえながら都市局警察ともよく協議をしながら対策を考えたい。

神戸三木線ですが、現状でも朝の時間に一部渋滞している結果が出てございます。これについては、警察との協議で、信号現示を変える、あるいは都市計画上は4車線なんですけど、暫定2車線しかできてないところの拡幅していくようなことを考えている段階でございます。

現在、西神戸ゴルフ場の開発は、都市局が環境影響評価という形の中で、交通量というのを評価しようとしてございます。その中で、どういった影響があってどう対応すると交通がさばけるかというようなシミュレーションも今やっておりますので、そういった結果も踏まえながら都市局との連携、そして警察ともよく協議をしながらさらに対策を考えていきたいと思っています。

西区と隣接する市、町と連携した渋滞解消の取組を!



お問合せご相談は 神戸市議員 **坊池 正** ぼういけ ただし まで

651-2311 神戸市西区神出町東100
TEL 080-6173-9732 FAX 078-965-0400
E-Mail bouike@nifty.com



議長 坊 恭寿

第103代 神戸市会 議長
【令和4年度主な諸役】
阪神水道企業団議会 議運委員長
観光交流都市推進神戸市会議員連盟 会長
海洋産業都市推進神戸市会議員連盟 会長
日米友好神戸市会議員連盟 会長
神戸市会保育を考える会 会長 等



令和4年6月13日「議員定数削減 議案」可決

市政改革を進めた20年間のあゆみ

皆様には日頃から格別のご厚情を賜り心から御礼申し上げます。
平成15年に神戸市議会議員選挙に初挑戦し、『市政改革に挑む36才!』『市政改革は自民党改革から』を皆様に訴えての初当選でした。市議としての仕事をスタートするにあたりこの2つの言葉を誠実に実行する事こそ市議としての私の役割と考え、20年に亘って誠心誠意取り組んで参りました。市議1期目は先ず同じ若手議員をまとめ旧態依然とした運営がなされていた自民党会派改革の準備を行いました。2期目には想いを同じくする中堅、若手議員と力を合わせ世代交代を進め、会派運営の主導権を獲得。3期目には数十年前から分裂をしておりました複数の自民党系会派の合併を果たし、自民党会派の分裂を解消。4期目には市政に大きな影響力を持った自民党会派主導で、一部の労働貴族が悪影響を与えていた市役所の構造改革をはじめ行財政改革を久元市長とともに強力に推し進めました。
そして5期目の今期は市会議長として議会改革を進める為、議員定数削減案を先ず自民党会派はじめ与党会派に提案。与党3会派主導で議員定数削減(4議席減)が実現致しました。これらは想いを同じくする自民党議員はじめ他党の議員と力を合わせて進めた事が市政改革の成果につながったのだと思っております。およそこのように改革を進めて参りましたが、私はご支援を頂いております皆様のお陰を持ちまして、この20年間で市議会の主だった役職は一通り経験し、市政への影響力は経験と共に強まっております。いよいよ5期目の任期も僅かとなり4月には改選を迎えます。

私は残された任期を、地域の諸問題の解決はもちろんのこと、人口減少社会においても『逞しく力強い神戸』実現のため、その役割を果たして参ります。引き続きのご理解を心よりお願い申し上げます。

やすなが

～心から感謝を込めて～

神戸市会議員

坊 恭寿

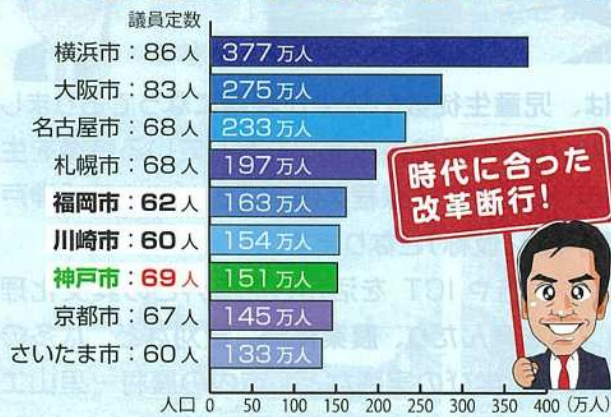
市議20年間の実績

自ら提案、質疑し実現しました
主な施策について掲載いたします。

議員定数4削減! 将来的に計9議席削減!

神戸市会議員定数の削減については、現在の69議席から65議席へ4議席減に、更に次の期には5議席減を前提に60議席とする議長提案を行い、議長退任間際の本会議で今期で4議席減の条例改正案を可決致しました。当初は今期中に9議席減を目指しましたが、多くの議員から賛同を得るため2度に分けて定数削減を図る事となりました。

【政令指定都市 人口と議員定数のグラフ】



神戸市会(定数69)が、議員定数の削減について検討を始めることが16日、関係者への取材で分かった。18日に開かれる議会制度改革の検討会で、複数の会派が一挙に4～9人減らす案を提案するとみられる。削減が決まれば2006年以来で、9人減った場合、報酬など年間約2億円の経費削減が見込まれるという。

市会の定数は、1947年の地方自治法施行以来、長く72人が続いたが、06年に当時の与党会派などが「他都市の状況を考えれば、定数減が必要」と主張し、3減の69人とする議員提出議案が可決された。その後人口減少に伴い、見直しの議論があったが、総定数を維持した上で、市内各選挙区の定数を人口比によって増減させるだけにどめていた。しかし、他都市で議員定数の削減が進み、市会でも見直しが進められ、市民の理解が得られないと判断。神戸のような都市部でも、議員のなり手不足が深刻になりつつある現状も影響したとみられる。

政令指定都市の議員定数を見ると、神戸と人口規模に近い京都市が67人、川崎市が60人、福岡市が62人。神戸より人口が約80万人多い名古屋は68人で、最も人口が多い横浜市は86人という。過去に大幅削減を行ったのは、浜松市が10年に8人減(54人→46人)、名古屋市が16年に7人減(75人→68人)。神戸が最大の削減幅となる可能性もある。

(三島大一郎)

神戸市会最大9人減検討 議員定数、複数会派が提案へ

「神戸っ子チャレンジ10」 実施により学力が向上しました！

全国学力・学習状況調査で全国トップを占める秋田県では、「学びの十か条」という子どもが学力向上のために取り組むべき項目を分かりやすい言葉で表現したものがありません。

1日に何時間、何を勉強しなさいといった、ただ勉強さえできればいいという部分的なものではありません。人間形成の基本を、学校・家庭・地域、そして社会全体を巻き込んで、子どもたちにきっちりと身につけさせていくことで学力の向上を図るものです。

そして、この提案に数年間教育委員会と議論を行って2012年に始まり「神戸っ子チャレンジ10」ですが、子供たちの学力向上にも寄与する事が明確になり嬉しく思っております。更に教育再生のため全力で活動して参ります。



神戸っ子 チャレンジ 10

小学校 4～6年生 (2022年度版)

神戸っ子 やる気のパワーチャレンジ 10

- ① 早ね・早おき・朝ごはん 元気・笑顔のひみつだよ
- ② にっこりあいさつ うれしいな 進んでやるよお手伝い
- ③ 友だちと しっかり勉強 学び合い
- ④ 毎日の読書で 夢を広げます
- ⑤ 助け合い 支え合い 力を合わせて一つの輪
- ⑥ 予習・復習・やり直し 努力と根気の見せどころ
- ⑦ スポーツで流した汗は 金メダル
- ⑧ 家じゅうにいっぱいひびく 家族の声
- ⑨ もったいない大事な一日 ゲームだけ？
- ⑩ ルールとは楽しく生きる 道しるべ

長尾小学校区から大沢小学校 中学校への通学が実現！

北神地域の中でも、大沢町では人口の減少が進み、小中学校の児童生徒が少なくなっています。一方、長尾小学校では児童数は今後も増えていく見込みで、大沢町・上津台の両地域から要望あり、長尾小学校区(赤松台、上津台、長尾町)在住の児童生徒については、希望に応じて平成29年度より大沢小学校・大沢中学校へ就学できるようになり、大沢児童館では「放課後児童クラブ」(学童保育)が開設され、延長利用希望を出せば、午後7時まで利用可能になりました。これがきっかけで、他校でも試みが行われています。



長尾学童保育コーナーを菅生公園に実現！ (使用時間外は公民館的な機能も)



長尾小学校の児童数の増加に伴い、小学校内での学童保育コーナーを高学年を含む学童保育を希望する全ての児童に対応できるよう、平成30年から長尾小学校に隣接している菅生公園内に学童保育施設を整備し移動しました。今後のまちづくりの視点から、自治会館としての機能も要望し実現しました。

北神急行線と市営地下鉄の一体的 運行実現により運賃低減へ

北区において最大の課題である交通問題の解決には神戸電鉄と北神急行の料金の低減が欠かせません。このため神戸電鉄には神鉄シーパスイオンに続き、北神急行線も市民に利用しやすいよう「市営化」が実現し「谷上～三宮」550円→280円に運賃低減出来ました。



この市営化は市長選時に自由民主党神戸市議員団からの要望として提案し久元市長の英断によって実現の運びとなりました。今後とも北区の交通問題の利便性確保に向け誠実に取り組んで参ります。



地域コミュニティバス・タクシーの運行支援へ

超高齢化により、幹線道路のバス停まで距離があり歩くのが大変など、既存の路線バスでは対応できないきめ細やかなニーズへの対応や、地域の実情に応じた生活の足を担う公共交通として、地域と神戸市が協力しながら運行する地域コミュニティの必要性を要望して参りました。それが実現し八多淡河バス等、さまざまな地域で運行支援がされております。



公共交通の社会実験

地域の足より便利に

北 区 農村地帯が広がりが、鉄道の駅がなく、高齢化が進む北区大沢町と八多町。病院や買い物、公共施設に行くための移動手段の確保がかねてからの課題だ。

人口約3千人で、南北に細長い八多町では、神姫バスと協力し、昨年10・12月に実施した前同様に、小型バス(定員34人)を利用した社会実験を実施。前は町南部と神鉄南陽駅を結ぶ1系統のみだったが、今回は、児童の登校や神鉄道場南口駅との接続など、要望を増やして南北の路線を増設した。

両系統とも、三宮行きの路線バスと接続する停留所「吉尾インター」を経由させた。八多町自治協議会の岡田孝久会長(77)は、「免許を返納した80代以上の住民もいる。高齢化率がさらに高まる地域の将来を見据えるところだ」としている。

平成28年8月30日 神戸新聞

八多小・中学校は、市内で2校目の義務教育学校に移行！実現！



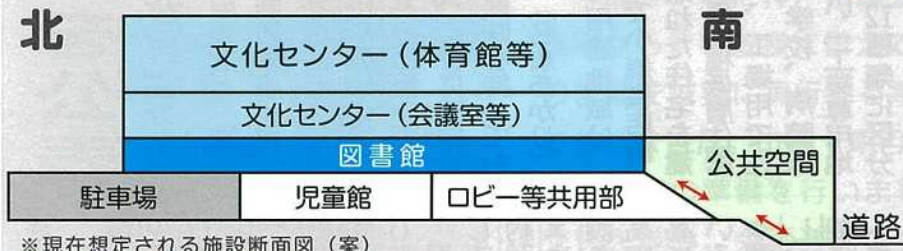
八多小学校・中学校は、児童生徒数の減少が課題になっておりましたが、この度同一敷地内に小・中学校の校舎が立地している特徴を生かし、義務教育9年間を効果的な教育課程を組むことができる「神戸市立義務教育学校 八多学園」(仮称)となります。

1年生から外国語活動の実施や ICT を活用した海外との異文化理解力やコミュニケーション力を育んだり、農業体験、萱刈など、八多の豊かな自然や歴史を題材にした学びの実践など、市内の農村・里山エリアで初となる義務教育学校として、特色、魅力のある学校となります。

北区文化センター・北図書館を旧北区役所跡地に移転新築へ

北区文化センター、北図書館の老朽化、バリアフリーの問題も踏まえ、隣にある旧北区役所跡地に北区文化センター、北図書館の機能移転を提案。北区役所跡を新築複合施設として再整備し、北区文化センター、北図書館が移転することになりました。

実現! 2025年
オープン予定



※現在想定される施設断面図(案)



パブリックコメントおよび利用者や区民へのアンケート結果を踏まえ、新文化センター・図書館の整備を進めています。

北神区役所 全国初1区に複数区役所が実現!

初当選以来北神出張所の機能充実を要望し続け、副議長就任後(H28)、池田りんたろう議長と共に久元市長に対し強く要請を行い、市長の英断により「北神支所」へ、そして平成31年4月より全国初の一つの区に複数の区役所、「北神区役所」が誕生しました。他の区役所と同様のサービスが受られます。

北神の住民にとって
利便性が向上!



北区役所と北神支所は電車で約30分かかるほど離れており、北神地域の住民が日常的に北区役所を利用することは難しい状況にあることから、「北神区役所」の設置が実現しました。



全国初 民設民営の道の駅誕生!

平成29年3月に道の駅 神戸フルーツ・フラワーパーク大沢(おおぞう)がオープン致しました。「道の駅」については、9年越しの要望で実現致しました。日本で初めて地域の商店や企業が出資し、まちづくり会社を設立 その会社が「国土交通省による“重点道の駅”」競争の中で選ばれ、地域の方が地域の財産として運営していく道の駅です。当初から考えてきた全国初となる「民設民営 道の駅」を実現することができました。地域力の強化こそが神戸の未来を創ります。

実現!



北区に休日急病診療所が開院実現!



神戸市医師会 北部休日急病診療所(内科)

区民の安全安心を向上
させる事ができました!



北区医療関係団体から神戸市北部での医療拠点の設置要望を受け、神戸市当局と折衝して参りました。

その結果、箕谷にて神戸市医師会 北部休日急病診療所(箕谷会館1階)が開院する事になりました。初期救急医療を担う急病診療所(内科)として、日曜、祝日、年末年始に軽症の救急患者を受け入れます。

光回線 未整備エリアが整備完了!

初当選時より光回線未整備地区の皆様から強い要望があり、まず2年前倒しをしてLTE回線を整備することができました。そして、この度地域の皆様からの切実な要請を受け、当局との議論の結果、久元市長の英断で光回線の整備(市負担)が完了しサービスが開始されております。

地域からの切実な
要請を実現!



地域活性化担当係長を配置

北区・西区の連絡所に、地域に飛び込んで、地域の課題解決や魅力発信するような係長級職員の配置を提案、要望をして参りました。令和2年4月に13の連絡所を出張所に格上げを行い、北区では4つの出張所に地域活性化担当係長が配置されました。

実現!



淡河出張所では、淡河町ゾーンバスを運営する団体の一般社団法人化の支援や淡河町商工会の設立、大沢出張所では空き家バンク登録受付を開始し、空き家相談窓口の体制を強化し、令和3年度には6世帯が移住しました。

地域活性化担当係長 配置 出張所	
令和元年度	淡河出張所(北神区役所)
令和2年度	山田出張所(北区役所) 大沢出張所(北神区役所)
令和4年度	八多出張所(北神区役所)
令和5年度	道場出張所(北神区役所)

鈴蘭台駅南側道路 緊急車通行可能に!



緊急性を要するため
早期実現しました。



神鉄鈴蘭台駅で、一番の懸案であった緊急自動車(小型消防ポンプ車)が通れない駅南側の駅下の道路(高さ制限2.5メートル)を緊急時に通行出来るように、駅前開発より先行して整備を行い、2.7メートルの確保を行いました。

規制から賑わいづくり！ 都市計画の画期的な政策転換へ！

人口減少社会の進展により、駅前の高度経済成長期頃に建築され林立した小規模な商業・事務所ビルなどが、老朽化、陳腐化などにより、再建築しても容積率の関係で、延べ床面積を拡大する事が出来ない事から規制緩和への要望を行ってきました。

この度、ウィズコロナによる生活スタイルの変化と久元市長の英断により、規制から賑わいづくりへの用途地域緩和となりました。

駅周辺や幹線道路沿道などは、生活利便施設や働く場の誘導を図り、また郊外住宅地は平屋や二世帯住宅など間取りにゆとりのある多様な建て替え、小規模な店舗などの立地誘導を図り、産業エリアでは物流施設などの大型化に対応した機能更新などとなりました。

西鈴蘭台駅南側、北鈴蘭台駅、山の街駅、大池駅周辺の一部では、用途地域の見直しが始まります。



市内公園にカフェなど設置可能に 用途地域緩和案を公表



神戸市の用途地域は、低層住宅用で小規模店舗、事務所を兼ねた住宅を建てられる「第一種低層住宅専用地域」、工場用で住宅や店舗、学校、病院は建てられない「工業専用地域」など、12種類に区分

来月2日まで市市民の意見募る
神戸市は、住居、商業・工業用地など、地域ごとに建築物の使い道、規模を制限する「用途地域」について各区の見直し案を公表し、市民らの意見を募っている。にぎわいや憩いの場を創出してまちの利便性、魅力を高める狙いで、市都市計画課の担当者は「まちづくりには直結する土台の部分で、多くの市民に興味を持ってもらえたら」としている。(名倉あかり)

される。
市は5年に1回、用途地域を見直している。今回は、少子高齢化の加速や新型コロナウイルスウィルス感染拡大で「職住近接」の需要が高まったことを受け、時代に合ったまちづくりを目指

す。対象は市内の約1600区。
用途地域変更の具体例としては、総面積2区に及ぶ約70の公園について、カフェやコンビニなどの利便施設を建てられる「第二種中高層住宅専用地域(2中高)」への緩和を提案している。山陽電鉄の東垂水駅や霞ヶ丘駅周辺も2中高とし、事務所などの建設を可能にするという。
さらに、同じ広さの土地

でも住宅の面積が増えるよう、容積率や建ぺい率の引き上げを検討する。住人の高齢化、コロナ禍に伴う在宅ワークの増加など、暮らしの変化に対応する一戸建て住宅の建て替えを促進する。
市は19日まで個別説明会を開き、10月ごろに見直し案を修正して公表する。2023年度には都市計画決定する予定という。
久元喜造市長は「人口減少の時代に、住んでいる地域が変わらなければそこから人がいなくなる。用途地域の見直しで新たなまちづくりへのスタートを切りたい」と話している。

分散開催型の花火大会を提案！

年1回のみならず神戸海上花火大会は、経費の多くが安全対策であり、また地元企業への経済波及効果は薄いのが難点でした。神戸の観光振興の視点から、周辺の商業施設への集客や宿泊につながる取組として、年間を通じた花火イベントを提案し、検証期間として2年連続で開催されることになりました。



神戸の花火大会 分散開催に 昨年好評、今年も10月に複数回

新型コロナウイルス禍に伴い、3年連続で中止となった神戸港の夏の風物詩「みなとこうべ海上花火大会」について神戸市は、複数日に分散して実施する花火イベントに切り替える方針を固めた。同市などで構成する実行委員会が4月以降に正式発表する。昨年は10月に5日間、短時間で開催して好評だったという、同様の形式で続ける。(一面参照)
同花火大会は1971年に始まった。毎年約30万人が訪れる兵庫県内最大級の催しで、49回目の2019年は約6500発を打ち上げた。
神戸市の担当によると、ウォーターフロントの再開が進み、観覧場所の新港突堤に商業施設などが整備



「安全にゆったり楽しんで」
されたことから「30万人超を受け入れられなくなった」という。また「コロナ禍以前から雑踏事故の懸念や熱中症対策など、夏場の1日開催には課題があった」としている。
22年は感染拡大防止のため、10月の平日5日間、メリケンパークで約10分ずつ打ち上げる代替イベント「みなとHANAABI」を実施した。来場者アンケートでは「観覧
平日の5日間に分散して実施したイベント「みなとHANAABI」
2022年10月
安全にゆったり楽しんで」
「やすかった」、周辺の商業施設からも「集客促進につながる」との声が寄せられたという。
今年も10月に開催する予定で、神戸市は23年度当初予算案に関連費用約2億円を計上した。市の担当者は「より安全に、ゆったり楽しんでもらう。短い時間でも音楽や演出で魅力的な花火イベントにしたい」と話している。(名倉あかり)

神戸新聞 2023年2月11日

神戸新聞 2022年4月13日

神戸市シニア利用促進パス 「神鉄シーパスワン」を拡充

敬老バスや福祉バスは、市内を走る市バス・民営バス、市営地下鉄、新交通で利用できるものの、神戸電鉄、高速神戸線、私鉄では、多額の設備費が掛かるため利用できませんでした。

神鉄シーパスワンを実現し、更に充実させました。



久元市長へ強い要望を行い、市長の英断により平成27年度から「神鉄シーパスワン」を試験的に導入しました。利用促進や高齢者の外出増加による地域活性化などへの効果を検証することになり、平成27年度「神鉄シーパスワン」の社会実験開始、その後平成28年度「神鉄シーパスワン Plus」は神戸高速鉄道も利用可能になり、令和4年度からは「神鉄シーパスワン北神」の販売が開始しています。



お問い合わせ・あらゆるご相談は
神戸市議員

坊 やすなが まで

〒651-1301 神戸市北区藤原台北町2-11-6
TEL 078-983-1711 FAX 078-983-1719
E-mail yasunaga.bo@gmail.com

うえなか 雅子

<http://uenakamasako.jp>

自民党 Lib Dems

まさこ

ごあいさつ

皆様方のご支援により、北区で初めての自民党女性議員として神戸市会にお送りいただき、早や8年が経とうとしています。その間、皆様方からいただいた多くのご意見・ご要望にお応えし、その実現に真摯に努めて参りました。

2期目の最終年は、福祉環境委員会委員長として、福祉局・健康局・環境局の報告事項や議案、陳情等の審査にあたり、皆様方の安心・安全な暮らしの維持と向上に取り組んでいるところです。

コロナに明け暮れた3年間でありました。疲弊した神戸経済の活性化や社会活動の立て直しに全力を投入いたします。

「有言実行」が信条です！これまで、これからも。

今後とも、「住み良い北区」「住みたい北区」「ふるさと北区」の推進に努めて参ります。

8年間の主な活動実績をまとめました。是非ご一読いただき、ご意見・ご要望をお寄せくださいますようお願いいたします。

神戸市会議員 うえなか 雅子



福祉環境委員会にて(2023年2月14日)

市民の命と生活を守り、ポスト・コロナ時代や神戸空港の国際化に対応した、新たな時代をリードする施策を積極的に展開

神戸市 令和5年度 予算の概要

1 コロナに打ち克つ、物価高騰に対応する

- 医療提供体制の安定的確保 (105億3,800万円)
- 生活困窮者への支援 (3億7,309万円)
- 公共施設等の電気代等の高騰対策 (76億5,448万円)
- 市内事業者等への支援 (8億8,300万円)

2 健康・安全を守る

- 北神地域の急性期医療の確保 (1億1,000万円)
- 障がい者・児への計画相談支援の促進 (1億2,780万円)
- 認知症神戸モデルの推進 (3億5,363万円)
- 土砂災害対策の推進 (14億9,960万円)
- 北区における新たな建設事務所の整備 (4,800万円)

3 温もりのある地域社会を創る

- こども医療費助成制度の拡充 (3億5,666万円)
- 出産・子育て応援交付金を活用した伴走型相談支援・経済的支援 (15億7,828万円)
- 保育人材確保・定着への支援 (17億7,379万円)
- 中学校給食の全員喫食制への移行に向けた取組みの推進 (14億5,627万円)
- 学校園の大規模・長寿命化・バリアフリー改修 (53億7,310万円)
- こども・若者ケアラーへの支援 (3,373万円)

4 のびやかなくらしと環境を創る

- KOBE里山SDGs戦略の推進 (4億9,800万円)
- 農村地域等の活性化と賑わいの創出 (6億7,500万円)
- スポーツ施設の改修 (7億1,799万円)

5 力強い神戸経済を創る

- 市内産業の活性化 (15億9,200万円)
- 観光誘客の推進 (15億6,600万円)
- 革新的な起業・創業支援 (2億9,200万円)
- 神戸医療産業都市の推進(12億8,100万円)

6 未来に輝く神戸の街を創る

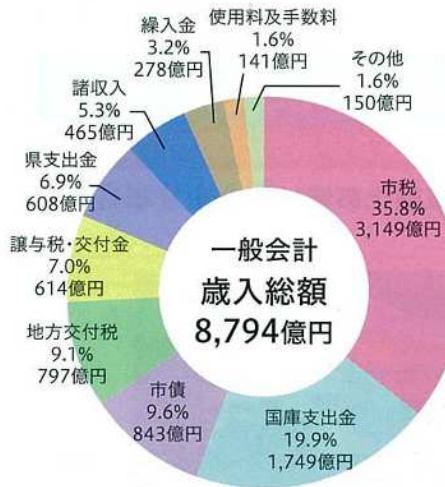
- ウォーターフロント地区の再開発 (30億2,450万円)
- 駅周辺のリノベーション
谷上駅 (1,500万円)、鈴蘭台駅 (19億1,210万円)
岡場駅 (6,834万円)、神鉄沿線 (3,400万円)
- 神戸空港の国際化 (96億8,600万円)
- 広域幹線道路等の整備 (10億7,870万円)

7 DXの活用による市民参加を進める

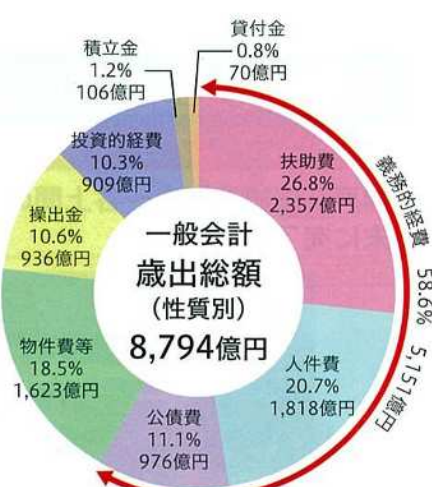
- 市民向けデジタルサービスの向上 (1億1,412万円)
- 行政手続きのスマート化 (10億2,201万円)
- マイナンバーカードの普及・利活用促進 (9億2,116万円)

予算提案額の概要〈予算の規模〉

	令和5年度	令和4年度	増△減	伸率(%)
一般会計	8,794億円	8,869億円	△75億円	△0.8
特別会計	6,803億円	6,605億円	198億円	3.0
企業会計	3,284億円	3,330億円	△46億円	△1.4
合計	18,881億円	18,804億円	77億円	0.4



一般会計歳入予算の概要



一般会計歳出予算(性質別)の概要

「有言実行」が信条です。これまでも、これからも。

8年間の主な実績

64系統市バスの 松が枝町への 路線導入を実現

平成27年、決算特別委員会にて交通局へ質問と要望

平成28年4月1日より、試験的乗り入れが実施され、現在は1日49本が運航中。



道路等へのベンチ の設置拡充

H27年10月1日
決算特別委員会で交通局へ質問

バス利用者だけでなく、誰もが利用しやすいバス停を整備。令和5年度には、ベンチ150か所程度、上屋5か所程度を整備予定。



松が枝バス停にて H29年10月1日～

高校生通学費助成

平成29年6月26日
第1回定例会市会で質問

北神急行の通学定期利用者に対する運賃補助を実施。
助成額：1,500円／1か月、5,000円／3か月、10,000円／6か月



日の峰3丁目 緑道の水路復旧

令和4年9月17日
予算特別委員会で質問

平成27年に水管施設の故障により、せせらぎが止まっていたが、令和2年に復旧予算が付いたにもかかわらず、一部の住民の反対のため、途中で中止となった。令和3年7月に、地域の総意を得て復旧工事を再開。令和5年3月に完成予定。



皆森周辺地区の慢性的な渋滞解消

平成30年3月7日 予算特別委員会で建設局へ質問

神戸三田線・皆森～谷上間の三車線化事業は、令和5年12月末に完了予定。



北神急行の市営化 による利便性向上

自由民主党神戸市議員団の粘り強い要望により、令和2年6月より、市営地下鉄北神線として運行を開始。谷上～三ノ宮駅間は、550円から280円に大幅な運賃値下げが実現。



神鉄鈴蘭台駅前に交番設置を 積極的に推進

平成27年10月30日
久元市長へ要望

地域の安全を守るため、令和2年7月に、神鉄鈴蘭台前交番の供用開始。また、北区連合婦人会会長時に要望した谷上駅前交番は平成25年3月に供用開始。



公園トイレチェンジアクション

大原山公園トイレ改修

令和4年10月19日
北区老人クラブ連合会より要望

北区労連、B地区グランドゴルフ大会にて要望を受け、令和5年3月末竣工予定。照明灯、換気扇、便器、建屋設置。



君影公園トイレ改修

令和5年1月9日
地域住民より要望

令和5年2月24日、和式を洋式に替え、水圧を上げるためのタンクを取り付けた。男性用と女性用を区別し、古い洋式トイレも5月に交換予定。



神鉄大池駅踏切に歩道を整備

平成30年10月5日
決算特別委員会で建設局へ要望

交通量が多く、危険な踏切に地域住民のご要望による歩道の設置を令和5年6月末～7月末に完了し、供用予定。



国道428号(箕谷北)の 抜本的な改良を推進

平成30年10月5日
決算特別委員会で建設局へ質問

箕谷北工区トンネルのバイパス整備事業は、令和5年後半から着手し、令和7年度完了・供用予定。



滞在的な保育需要を踏まえた待機児童の解消

平成28年10月3日 決算特別委員会でこども家庭局へ質問

平成29年6月26日 第1回定例会市会で質問

保育所等の整備による保育定員の拡大。平成31年は1,200人の定員増となり、令和4年4月に待機児童ゼロを達成。

障がい福祉サービスにおける計画相談支援導入の推進

令和3年2月25日 本会議で代表質問

相談支援専門員の人員確保とキャリアアップのための補助金を拡充。また、「障がい児」の受け入れ推進のため、新規受給者を受け入れた相談支援事業所に、市独自の支援金として、10,000円/件を新設。
障がい者支援員:上限300万円/障がい児支援員:上限400万円

谷上地域等における避難所の設置

令和4年10月25日 本会議で一般質問

旧谷上幼稚園も含めた谷上小学校を、令和5年度に一体として、緊急避難場所に指定予定。

市営住宅の空き部屋の活用

平成29年3月8日
予算特別委員会で住宅都市局へ質問

大学と連携した市営住宅の活用。現在は、大学向けの目的外使用(36人)と、学生向けの特定目的住宅(80人)を設置。令和4年度には新規入居者は20人。

中学校給食の全員喫食に向けた取り組み

令和3年2月25日 本会議で代表質問

令和5年度に事業者を募集し、令和6~7年に設計・工事開始準備。垂水区の第1学校給食センターは、令和7年1月、西区の第2学校給食センターは、令和7年末に供用開始予定。

高校生の医療補助を中学生とほぼ同等に

令和4年12月19日 自民党神戸市会議員団からの市長への要望

2023年10月より、通院の負担を1医療機関ごとに1日上限400円を2回まで、3回目以降は無料とし、医療費負担の軽減を実施。

空き家・空き地の活用促進支援

平成29年3月8日
予算特別委員会で住宅都市局へ質問

空き家・空き地対策アドバイザーや、まちづくりコンサルタント等の専門家を派遣。

神戸市農業委員会に女性枠3名を導入

平成31年9月から、農業委員19名、農地利用最適化委員31名のうち、北区1名、西区1名、中立委員(弁護士)1名の女性枠を導入。

議員定数を削減

自由民主党神戸市会議員団より提案説明

2023年春の選挙より、東灘区、北区、垂水区、西区で各定員1名減。(69名→65名)



すべての世代の暮らしに寄り添って

今後の課題

経済環境

- 市内発注の強化
- 2030年の神戸空港国際化に向けての空港アクセスの強化
- 増税によらない市収入の増加
- 企業誘致の更なる促進
- 物価高に窮している中小事業者への支援
- 用途地域の見直しや、市街化調整区域における開発許可基準の緩和
- 持続可能な社会の推進



子育て・女性教育

- 若者の孤独・孤立対策に「こども・若者民生委員(仮称)」の設置を!
- 切れ目のない子育て支援
- 在宅保育への支援
- 学校施設の有効活用
- ワーク・バランスの推進
- 婚活の企画と支援
- 女性の能力が適切に評価され、望む形で働ける社会を実現



住まい・交通・福祉

- 道路交通問題の改善
- 空き家対策
- 公共施設・公共交通機関の更なるバリアフリー化
- 神鉄沿線駅前の再整備
- 北神急行市営化による利便性の向上
- 福祉医療人材の確保
- 女性・高齢者・障がい者の就労支援と環境整備
- 在宅介護への支援
- 農福連携の推進
- 「認知症神戸モデル」の推進
- 防災対策の強化と、防災ジュニアの育成



令和5年度 予算特別委員会

自民党会派を代表して、令和5年2月24日(金)
文化スポーツ局へ22分間の質問を行いました。(議事録抜粋)

① 文化センターについて

【質問】 植中雅子

中央区の文化センターは2022年7月、都心三宮再整備に伴い勤労会館、生田文化会館、葦合文化センターの機能を集約する形で新しく開設された。三宮の街中にある新しく立派な施設だが、1階の多目的ルームについて不十分な点があるので、ご指摘させていただく。可動式のステージが重くて1人では量めず、固定ステージとして利用されているために、皆さん不自由しておられる。

【答弁】 加藤局長

多目的ルームについては、ダンス、コンサート、集会等様々な利用を想定し、可動式のステージを設置した。ピアノ等の重量を考えて、結果的には重いものを置いてしまい、安易に移動するのが難しい中で、3列分を使って置いてきた。利用状況等を調査し、この度3列のうちの1つの列は減らせるだろうと考えている。

【再質問】 植中雅子

ずっと苦情を言い続けてこれたと思うが、ようやく対処していただき感謝する。折りたたみのステージは、もっと軽くて丈夫なものがないか。新しい多目的ルームができるということで、設備や備品を検討する段階から予定されていたと思うが、このような不具合が起こることは想定していなかったのか。

【答弁】 加藤局長

そこまで考えられなかったということで反省すべき点だと思っている。利用形態を慎重に考慮し、設備や備品は取り揃えていかなければならないと思っている。

【再質問】 植中雅子

特定の団体に利用が偏ることなく公平等に利用いただき、それぞれの利用者のご希望をできるだけ叶えられるように抽選においてさらなる工夫はないか。

【答弁】 宮道副局長

公の施設なので、なかなかそういうふうにもいかない。このような動きを受け、利用できる場所を増やすことにも取り組んでいきたい。

【要望】 植中雅子

文化スポーツ局においては、北区文化センターや文化ホールなど様々な施設の整備が予定されており、より多くの方に快適に最大限に活用していただけるよう、あらかじめ十分に想定し、目配りを行った上で整備を進めていただきたい。

② ウクライナから避難したバレエダンサーの支援について

【質問】 植中雅子

私の住む北区にも、バレエダンサーの方が滞在しておられる。ご縁があつて南五葉の聖ミカエル幼稚園で、20人の生徒さんが集まってダンス教室が開かれることになった。南五葉小学校や他の小学校からもオファーがあるが、園児が卒園したら行くところがない。バレエを本格的に教えるために必要な、鏡とバーを施設等につけていただけたら、園を卒業された方や小学生の方々も行くことができる。避難者の生活費の一助にもなるのはもちろんだが、日本の子供たちにとっても非常に有り難い学習の機会と思うがいかがが。

【答弁】 宮内局長

子供たちにとっても、国際文化交流になるのは間違いのないところで、具体的にこの方々ともお話をさせていただき、対応策を考えていきたい。

③ HAT神戸における通年スケートリンクの整備について

【質問】 植中雅子

経済港湾委員会において、民設民営による通年型のスケートリンクの整備が、Hat神戸の市有地を候補地として検討されていることが明らかになった。1年前の予算特別委員会の総括質疑で、通年利用できるスケートリンクや、新しくオリンピック種目となっているスポーツなども含め、オリンピックやプロを目指すスポーツ選手に向けた環境整備や全市民的なスポーツ振興に資する活用をすべきと指摘をさせていただいた。

通年でスケートの練習ができる環境が整うことは、嬉しいことだが、スケートリンクとプールを併せ持つポートアイランドスポーツセンターは、再整備後も50mプールは、冬にはスケートリンクに変わってしまう。長水路プールは夏しか使えない。通年型のスケートリンクと同様の、通年型の長水路プールについても需要があると思うがいかがが。

【答弁】 加藤局長

ポートアイランドスポーツセンターは元々、水泳とスケート双方にとって本市で唯一の大会ができる、観客席を備えた拠点である。確かに長水路プールが冬にもあれば大変よいが、ポーアイのスケートセンターの位置づけ、競技としての大会を利用するという位置づけを考えると、なかなかできない。今回については、ポーアイのスケートセンターはやはり夏と冬と切り替えながらやっていき、通年型のスケートリンクは民間の方を中心に、我々も最大限支援して作ってきたい。

【要望】 植中雅子

世界大会も広く開くことができるような、通年型のプールを今後市有地を活用してやっていただきたいと強く強く切望する。



自民党会派を代表して、令和5年2月28日(火)
こども家庭局へ33分間の質問を行いました。(議事録抜粋)

① ピークを過ぎた保育需要の保育提供体制について

【質問】 植中雅子

令和4年4月に待機児童ゼロを達成された。県下の近隣市では依然として待機児童が発生している中、神戸市が子育て支援に力を入れてきていると言える。しかしながら、少子化はさらに進行しており、認定こども園を含めた保育施設や小規模保育などの保育事業を運営している事業者からは、児童を集めることが難しくなっており、今後の経営について不安視する声が聞かれている。保育所や幼稚園について、長期的視点に立って既存の公立施設の適正配置を図って、待機児童ゼロに向けて積極的に協力してきた民間施設が、今後も安定的に運営できるよう支援すべきと考えるがいかがが。

【答弁】 中山こども家庭局長

今後の保育定員の確保策については、供給量がニーズを上回っている地域においては、必要十分な供給量の確保を前提として需給調整に取り組む。公立保育所における柔軟な受入体制の見直しや、民間保育園における定員の見直しに適切に対応する。公立保育所の統廃合も含め、対策を検討、展開することを事業計画に明記した。

【再質問】 植中雅子

待機児童ゼロは、民間事業者の多大な貢献によって成し遂げられたもので、待機児童ゼロに協力していただいた事業者が経営に困ることがないように、強いマネジメント力を発揮していただきたい。

民間の保育施設の老朽化対策の1つとして、改築費の補助がある。今後は施設の新規の整備から既存施設の改修、建て替えへの支援を含めた運営支援にどのように取り組んでいくのか。

【答弁】 森川こども家庭局副局長

定員が120名以上の場合、最大2億5,000万円の支援をさせていただきたい。令和5年度上半期に事業者を公募し、一事業者を選定の上、令和6年度予算において、国庫補助も確保した上で着手する形で進めていきたい。6つのいいねをはじめとして、「人材確保」や「サポート」、運営の部分についても、「配慮を要する児童の受入れ」「自然体験など保育園における取り組み」「おむつの処理」など、経常的な運営に対する支援についても、継続して取り組んでいきたい。



② 手厚い子育て支援のPRについて

【要望】 植中雅子

「6つのいいね」は、明石市と比較したら断然神戸市のほうが手厚い支援だ。宿舍の借り上げ、保育士の奨学金の返還支援事業、潜在保育士等の職場復帰支援、保育士の資格取得をサポートする学費の補助等、明石市のやってないことを全部神戸市がやっている。他都市との比較をお知らせするのもまた大事だと思う。

③ 児童養護施設退所後の支援について

【質問】 植中雅子

児童養護施設を退所した後の支援は本当に重要で、施設を退所した際、市営住宅を活用して住居を確保しながら、施設の職員が支援する取り組みを始めている。原則18歳までが支援の対象となっているものの、継続した支援が必要な児童は22歳まで養育できる仕組みとなっている。自立に向けてどのような支援を受けておられるのか。

【答弁】 中村こども家庭局担当局長

退所後の自立した社会生活のためには、児童と施設等との関係性が途切れないこと。また、必要に応じて自立を継続的にサポートできることが大変重要であると考えている。退所者の状況を踏まえたリーディングケア、アフターケアの充実に取り組んでいきたい。

【再質問】 植中雅子

「季節里親ボランティア」はすばらしい制度だと思う。家族的な温かみのある中で、思春期の貴重な時間を過ごすことはすごく大事なことだと思うが、このような制度の導入というのは、神戸市も進めておられるのか。

【答弁】 榎原こども家庭局担当局長

夏休みに40名、冬休みに48名、週末に31名と、たくさんの里親さんにご協力いただいている。子供たちの感受性が豊かになり、非常にいい制度だと思うので、さらに進めていきたい。

④ こどもケアラーへの支援について

【要望】 植中雅子

神戸市は他都市に先駆けて、孤独・孤立の担当局長を設置された。ぜひとも福祉局と連携されて、前に進めていただきたい。



"わかりやすい!"をモットーに
神戸市政に関わる
トピックをお伝えします!



かわなみ

ただかす
《中央区》

令和5年2月17日(金)本会議にて、河南(かわなみ)は自由民主党神戸市会議員団より代表質疑いたしましたので報告します。 ※以下、質疑抜粋・要約

今号の
報告

- 防犯カメラの設置、機能について
- ACP(人生会議)の普及啓発について
- 大規模マンションの防災・コミュニティ対策について

令和5年2月17日(金)本会議にて

かわなみ質疑 市民の安心・安全を守る

防犯カメラの設置・更新について



今回、約500台の直営防犯カメラの増設、また地域が設置する防犯カメラへの更新補助の拡充が発表されました!

防犯カメラの設置予定について

安全・安心に対する近年の意識の高まりを踏まえれば、防犯カメラの設置や更新の要望が増加することも予想されます。その要望に適切、かつ柔軟に対応していく必要があります。一方で、増設する直営防犯カメラの設置の基準や、地域で偏りがある防犯カメラの設置状況と治安状況を踏まえた対応方針を、早急に開示していくべきと考えますが、いかがでしょうか。

市 久元市長からの回答

令和2年度・3年度

小学校や乗降客の多い主要駅の半径500メートルを基準として約2,000台を設置



●このたびの増設計画においては、これを補完するかたちで、小学校の半径500メートル圏外の通学路や、主要交差点、比較的乗降客数の多い駅の周辺など、現在、防犯カメラがない箇所を基準に設置を進めていく予定。

●具体的な設置場所については、犯罪発生状況や危険箇所情報などに基づき、兵庫県警からの効果的な候補の提案を基に地域団体向け説明会や市民意見募集などの意見を踏まえ、決定したい。

防犯カメラ性能のアップデートについて

約2,000台ある既存の直営防犯カメラについては、令和3年4月の運用開始から、昨年12月末までの間に、県警から2,136件の画像提供依頼があるなど、まちの安全につながっていると聞いております。技術が日進月歩で進化中、例えば、画素数が不十分であったり、取付けの角度などにより、証拠能力が十分でないものもあるのではないかと考えます。既に設置した防犯カメラについても、性能が陳腐化したものを放置するのではなく、計画的に機能のアップデートを実施していくべきではないかと考えますが、併せて見解をお伺いいたします。

令和3年4月～令和4年12月末の間に、県警から2,136件の画像提供依頼が!

市 久元市長からの回答

既設の直営カメラすべて200万画素

県警からも犯罪捜査に十分活用できていると聞いている



●今回500台増設するカメラについても、同様の性能を有するカメラを設置する。

●今後、技術は日進月歩で進化すると考えられるので、費用対効果も踏まえた上で、必要な機能を向上をさせていきたい。



令和5年2月17日(金)本会議にて

かわなみ
要望

県警との連携も密に、さらなる安全性の向上を

無電柱化が進む地域では、カメラの取付け場所にも工夫が必要になってくるとの意見もあります。ただ、つけばいいというわけではなくて、高さや見栄え、角度も必要だと思えます。県警に捜査協力した際に、捜査に有効性があつたのかどうか、もし証拠として使えないなら、何をどう改善すればいいのか、連携を密にさせていただいて、さらなる安全性の向上に努めていただきたいと思います。



市民の安心・安全を守る

かわなみ質疑



大規模マンションの防災・コミュニティ対策について



災害が発生したときに、安全な場所への避難や避難場所での生活で、周りの人の手助けなどの支援を必要とする災害時要援護者については、事前にリストを作成し、民生委員、消防団、防災福祉コミュニティ等、実際に救護、支援活動に従事する団体に情報を共有、協力しながら、安否確認や避難支援を行っているとお聞きします。

平成 25 年に議員提案により設置された神戸市における災害時の要援護者への支援に関する条例に掲げる、市民が力を合わせて災害時要援護者を支援するという理念に基づき、現在、マンション管理組合を含む市内の 87 の地区及び団体が、共助による要援護者支援を実施しています。

一方で、大規模マンションが数多く立地する都心のマンション居住者については、オートロックなどのセキュリティ面の充実により、地域との関わりが希薄化しており、居住者の実態が分からず、民生委員が支援したくても状況がつかみにくいケースもあるとお聞きします。神戸市が主体的に情報をつかみ、提供するなど、都心ならではの取組み、支援を考えるべきだと考えますが、見解をお伺いいたします。

市 久元市長からの回答

●指摘のとおり大規模マンションについては、住民と地域団体との間の交流が乏しく、要援護者の把握が難しいという実態がある。対応として、まず建築住宅局において、管理組合による自主的な適正管理への取組みを支援するために、令和 3 年 3 月から、管理組合から管理状況を届け出ている制度を開始している。

●この届出項目の中には、防災マニュアルの有無、防災訓練の定期的な実施の有無、コミュニティ活動の内容が含まれており、届出による状況把握に努めている。防災などのテーマを含む管理運営に関する専門家派遣も実施しており、管理組合の取組みを支援している。

●大規模マンションが集中する中央区においては、中央区役所が管理組合や管理組合と連携する地域団体へアドバイザーを派遣し、災害時にマンション内の要援護者の安否確認や、避難支援をどのように行うのかの助言を行っています。今後、このような取組をさらに強化していきたい。

かわなみ要望



管理会社さんとも共同で支援体制づくりを

オートロックのマンションでは、インターホンを鳴らしても、カメラ付きであっても、応答いただけないこともある、と民生委員の方からの悩みも聞く時代です。

例えば顔なじみの管理員さんが横にいらついたら、少し対応は変わってくるのかと思いますので、その辺も管理会社の管理員さんとも共同して、しっかりと支援と確認体制を強化するようにお願いしたいと思います。



かわなみ質疑 もしも…の時のために



ACP の普及啓発について

健康局において、市民向けパンフレットの配付や講演会の開催に係る予算が計上されていますが、本人以外の家族等も含め、より幅広い世代に普及啓発できるよう、さらなる方策を検討すべきと考えますが？

アドバンス・ケア・プランニング

ACP = 人生会議

「人生会議」とは、もしもの時のために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取組のことです。

かわなみ MEMO



市 小原副市長からの回答

患者本人が人生の最期まで希望に沿った医療、ケアを受けられるよう、様々なアプローチで ACP の普及啓発を行っていききたい。

- 神戸市では、人生の最終段階における意思決定支援について有識者会議を開催し、令和 3 年 8 月に報告書を取りまとめたところ。
- 市民向けのパンフレットや、市民公開講座、医療・介護従事者向けの教育講演などにより、ACP の普及啓発をより一層推進することが必要との報告を頂いている。具体的には、みとりに関わる医療・介護関係者の実務者等をメンバーとする検討会議を開催し、検討を進めているところ。
- 事業については、令和 5 年 4 月から順次実施していきたい。
- この検討会議の中でも、議員から指摘があったように、本人だけでなく、より幅広い世代に普及啓発を行っていく、といった点が非常に重要であると意見を頂いている。

わかりやすい言葉「人生会議」で通用してはいかがでしょう？

かわなみの

①と②と



神戸市医師会をはじめ、我が会派からも提案、様々な皆さんのお力によって、先ほどおっしゃられた報告書がまとめられました。ACP の内容を知っていただくため、英語の頭文字を取って言うのではなくて、人生会議という言い方で大きく打ち出して通用させたほうが、人生会議って何だろうと中身に興味を持っていただいて、市民の心に響くのではないかと思います。



発行：自由民主党神戸市議員団 かわなみ市政報告 vol.41 編集：2023 年（令和 5 年）3 月

〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1 神戸市役所 1 号館 28 階 TEL.078-322-5846

【かわなみ事務所】〒651-0095 神戸市中央区旭通 2-3-5 TEL.078-806-8633

■ contact@55kawanami.com ■ http://www.55kawanami.com

神戸市議員 自由民主党神戸市議員団

かわなみ ただかす 《中央区》

